

公益財団法人日本食品化学研究振興財団
令和4年度助成決定について

公益財団法人日本食品化学研究振興財団（理事長 清水 孝重）は、次のとおり令和4年度助成金交付対象者（所属・職名は申請時）を決定しましたのでお知らせいたします。

研究助成採択件数および金額

一般研究	9件	計	450万円
課題研究	6件	計	300万円
合計	15件		750万円

前期シンポジウム開催等助成件数および金額

3件	計	100万円
----	---	-------

○一般研究

1. 食品中の残留高極性農薬の半自動同時分析法の開発に関する研究
（星薬科大学 教授 穂山 浩）
2. モノテルペンの精確な定量を指向した GC/FID における相対モル感度を用いた定量法の開発
（国立医薬品食品衛生研究所食品添加物部 主任研究官 増本 直子）
3. ビタミン C が CD8T 細胞の病原体に対する免疫応答に及ぼす影響の解明
（滋賀医科大学 特任助教 近藤 健太）
4. 食品色素としての利用を目指した天然青色色素の全合成およびその微粒子の基礎物性評価
（東北大学多元物質科学研究所 助教 鈴木 龍樹）
5. 固相マイクロ抽出法を用いた加工食品中のフラン及びその類縁体の分析法の開発
（国立医薬品食品衛生研究所食品部 部長 堤 智昭）
6. 食品添加物の動物実験を用いない安全性評価の Systematic review に関する研究
（国立医薬品食品衛生研究所安全性予測評価部 主任研究官 小島 肇）

7. ヒト iPS 細胞由来骨格筋細胞を用いた食品添加物ビタミン類の筋萎縮抑制効果に関する研究
(東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授 山内 祥生)
8. mTORC1 による免疫細胞の機能制御におけるアスパルテームの影響
(神戸学院大学薬学部 助教 小野寺 章)
9. 泌乳期における非糖質甘味料の摂取が血液乳閉門に及ぼす影響
(北海道大学大学院農学研究院 准教授 小林 謙)

○課題研究

1. 体内動態を考慮したミリシトリン含有ヤマモモシクロデキストリン包接体の生体調節機能について
(神戸大学大学院農学研究科 教授 芦田 均)
2. 食品添加物グレード二酸化チタン E171 の糖脂質代謝系における安全性評価
(岐阜薬科大学 講師 松丸 大輔)
3. アルギン酸ナトリウムの慢性的経口摂取による血圧上昇抑制効果
(神戸女子大学大学院家政学研究科 博士後期課程 丸山 紗季)
4. 炭酸水素ナトリウムの添加と高圧処理の併用による微生物初期汚染の低減の検討
(新潟大学研究推進機構超域学術院 助教 筒浦 さとみ)
5. クルクミンと食品添加物からなる共結晶の製造工程における物理的安定性ならびに保存安定性
(日本大学薬学部 助教 鈴木 直人)
6. デンプン分解米胚乳タンパク質の可能性
(新潟工科大学 准教授 久保田 真敏)

○（前期）シンポジウム開催等助成

1. 日本栄養・食糧学会
第76回日本栄養・食糧学会大会
「ポストコロナの未来を拓く栄養科学・食糧科学のあり方」
2. 日本食品化学学会
第28回総会・学術大会
3. 食品ハイドロコロイド研究会
第33回食品ハイドロコロイドシンポジウム・セミナー及び国際Mini-Sympo